

なごや通信

第三十四号 平成二十四年六月
日本会議 名古屋支部 事務局
052-1763-4588

報告・第八回愛知憲法フォーラム開催さる

憲法改正論議が再び活発になりつつある中、去る五月三日の憲法記念日、アパホテル名古屋錦において、標記フォーラムが、約百名の参加者の下で開催された。講師は、「たかじんのそこまで言って委員会」等人気テレビ番組で活躍中の自称お笑い芸人ことジャーナリストの井上和彦氏。「憲法



と自衛隊と東日本大震災秘録 自衛隊かく闘えり」と題して、マスメディアに報道されない自衛隊による被災地支援の感動写真秘録並びに憲法をめぐる問題を、鋭く且つ小気味良いジョークを交えてご披露頂いた。ご講演後の質疑応答も五、六名ほどの参加者より活発に行われ、ご講演に対する関心の高さを窺わせた。氏は、被災地の各地を廻って撮影された写真を通して、自衛官の献身的な姿とそれにより被災地の人々、特に子供達にこの上ない安心感を与え、自衛官が子供達から慕われた様子を世界に誇る自衛隊として絶賛された。公の任務の遂行に専念し、遺品

を丁寧にきれいにし、自分の親族の被災や身内の連絡、食糧などを後回しにする自衛官の行動は、決して上官から命令されたものではなく、自分の限られた食糧を子供の姿を見るや食わずに差し出したことに、むしろ上官から「おまえが動けなくなったらどうするのかっ！」と叱られ、「そうせずにはいられなかった」とむせび泣いたほどであったという。また、ある子供から「日本を助けて下さい！」と頼まれ、それを聞いた隊員らが号泣したという。さらには、米兵の行動も自衛官と同様目を見張るものがあり、TOMODACHI作戦では、自衛官の実に四割が被災地に結集した際の防衛網の隙を埋めてくれ、軍から配給される食品なども、取って地元のコンビニで買いかめたり、衣服を提供したり、多くの募金をしたりしてくれたという。このような日米同盟の効能が発揮される一方、占領憲法による

制約で、周辺諸国への政府対応のまずさが目に余る状況を述べられた。質疑応答では、マスメディアの暴言に対する有効手段や中国、北朝鮮等近隣国への対応策についての問いが多く、これらに対しては、すぐにTEL、FAX等で声を挙げることに(左翼がやってきたこと)中国は「国家」という名目で戦争した例はなく、漁業監視船という名の軍艦、船長という名の義勇兵船長ならばもつと日焼けしているはず)により、北の行動も利用する(北は中国の「パシリ」、チベット、ウイグルは内政問題として他国の干渉をそらすなどで、利権獲得を巧妙に進めようとしている)防空識別圏から竹島、北方領土は外されており、自衛隊としての対処は無理(政府が領土を放棄したに等しい)中国の国防動員法発令に対しては、中国も士気が下がっている(一人っ子政策により、国防より我が子の保護を優先)が、発令に対する日本の手立ては現状無し等、回答された。日本が早晚、憲法改正により、真の独立国家としての機能が発揮されるよう声を挙げていく上で、重要な視座を与えていただいた。

日本協議会・東海ブロック長 棚橋 美治 記

ご案内 愛知竹田研究会

「古事記編纂千三百年を迎えて」第十六回「古事記」連続講座――
日時・六月十日(日)午後一時半開場・二時開会(四時半閉会)

懇親会は、今回はございません。

会場・今池ガスビル・7階A会議室 電話052・732・3211

いつもの会場と異なっておりますので、お間違えないように。

会費・二千円(初参加者と学生は無料) 事前に申し込みが必要です。

お申し込み先・愛知竹田研究会・090・6466・1592(服部)

ご案内 日本会議会員の地区集会、開催予定

来月七月から衆議院小選挙区を一つの地域とし、会員を対象とした地区集会を行います。県本部から伝えるより、皆さんのご意見を拝聴することに時間をたっぷり取りたいです。皆さんの地域の会場で行いますので気楽にお越し頂けます。併せて会員相互の交流も図ります。是非、ご参加下さいよう、心よりお待ちしております。

●愛知県護国神社清掃奉仕予定

五月三日憲法フォーラム会場で配布しました「護国神社清掃奉仕予定表」にミスプリントがありました。裏面に正しい日程を記しております。お詫びして訂正致します。六月三日午前七時開始、八時終了。今月から八月までは七時開始です。お間違いない。

●「日本の息吹」を引き続き「継続」させていただきますようお願いいたします。